

地域の方や医療・介護関係の方をお招きして、港区の認知症に関する課題の把握や、港区で取り組んでいる事業の協議を行うため、第3回認知症専門部会を開催いたしました。

開催日時

令和元年12月3日（火）14時00分～15時20分

議題の概要

1 令和元年度 認知症専門部会事業の進捗管理及び協議

【報告事項】

- (1) 港区いきいきフェア～介護と健康のなんでも相談会～の実施報告
 - ・9月20日（金）にイオンモール名古屋みななどで実施。
 - ・健康、介護、福祉に関わる多数の機関が相談ブース等を設けた。98名が参加（相談延べ件数としては昨年度並み）。満足度も概ね良好だった。
- (2) キャラバン・メイト連絡会の実施報告
 - ・10月15日（火）に第3回連絡会を実施。
 - ・認知症高齢者の接し方実践並びに施設見学会は、対象者や開催施設の拡大等を検討中。
 - ・認知症関連のイベント情報をまとめたオレンジカレンダーの作成を検討。講座受講者のその後の活動を促すねらい。
- (3) 港区認知症講演会の実施報告
 - ・10月18日（金）に港文化小劇場で実施。
 - ・253名が参加。アンケート結果より満足度は80%以上。
 - ・今後の聞いてみたい内容としては、認知症の人への対応方法についての希望が多かった。
- (4) 認知症サポーターフォローアップ交流会の実施報告
 - ・10月29日（火）に港区役所講堂で実施。
 - ・「認知症とともによりよく生きる」というテーマで講話とワークショップを実施。32名の参加があった。
 - ・参加者の80%以上が、港区町づくり隊への関心が高まったと回答した。
- (5) 区民まつりでの普及啓発活動の実施報告
 - ・11月3日（日）に名古屋港ガーデンふ頭つどいの広場にて実施。
 - ・的あてクイズを通じた地域包括ケアシステムの啓発を実施。相談コーナーやInstagram風撮影コーナーも設け、子どもから高齢者まで幅広い世代の参加があった。参加延べ数は536名だった。
- (6) はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施報告
 - ・11月11日（月）にイオンモール名古屋みななどで実施。
 - ・稲永学区、正保学区の民生委員、区政協力委員をはじめ48名が参加。
 - ・模擬訓練（声かけ訓練等）や「認知症の理解と認知症の方への接し方」のガイダンスは、当日の内容の中でも特に参加者から好評だった。
- (7) 認知症サポーター養成講座の実施について
 - ・12月11日実施分については区内の官公署が集まる区政推進連絡会にも周知をした上で、消防署等にも呼びかけた。

【協議事項】

- (8) 港区認知症になっても安心して暮らせる町をつくり隊交流会について
 - ・今年度第2回の交流会を令和2年1月29日（水）に開催予定。
 - ・令和元年度の港区町づくり隊活動報告や振り返りを予定。

2 平成30年度に把握した主な課題の対応について

昨年度に話し合われた課題への対応について、進捗状況の説明と協議。

(1) 認知症の方の医療処置希望を前もって聞いておく

・ACP（アドバンス・ケア・プランニング）研修を12月19日に実施予定。80名定員で企画し、82名の申込みあり。

(2) 幅広い世代（特に若い世代）に“認知症は他人事ではない”という意識を持ってもらうための啓発

① 認知症サポーター養成講座に関すること（1に記載のもの以外）

・正保学区地域支えあい事業、女性会の女性セミナーにて認知症サポーター養成講座を実施。

・港楽小学校にて小学生を対象に講座を実施。

・講座受講できない従業員等向けに認知症の方への配慮がワンポイントで分かる物の作成を検討。

・企業向けの講座修了証の検討。

② 港区町づくり隊に関すること

・認知症の人との交流の場の創出を目的とし、介護老人保健施設トリトン、老人保健施設ケア・サポート新茶屋に訪問。

③ 認知症カフェに関すること

・今後、包括ニュースで認知症カフェの紹介を毎号行い、認知症家族教室や家族サロン等についても内容を紹介していく。

3 委員の活動紹介

・ケアマネジャーの松岡委員より、介護フェアでの介護保険事業者連絡会（居宅介護支援事業者部会）の取り組みや、日頃のケアマネ業務について紹介。

・支援が必要な方のこれまでや現在の暮らしぶりを対象者の近くで見聞きするケアマネならではの視点で、高齢者やその介護をする家族の様子を交えながら、思いに寄り添い、生活を支えていることをお話いただいた。

4 その他

・令和元年度 第1回 港区地域包括ケア推進会議
港区地域支援ネットワーク運営協議会の報告

・はいかい高齢者検索システム事業の実施

・名古屋市認知症の人と家族が安心して暮らせる

まちづくり条例（仮称）のパブリックコメントの実施

・条例をはじめとした最新の市の施策の周知や認知症ガイドブック（ケアパス）の分かりやすい周知が必要ではないか、との意見あり。

・「港区将来ビジョン案」パブリックコメントの実施

・次回部会の日程調整（依頼）